

医療・介護連携に資する支援経過記録 研修会

～ 専門的対人援助職の思考過程を可視化する生活支援記録法 ～

平成 30 年度介護報酬改定では、入院時情報提供や退院・退所加算の改定、ターミナルケアマネジメント加算の新設、平時からの連携促進・報告の義務など、《医療と介護の連携強化》が強く打ち出されました。介護支援専門員には一層迅速で濃い医療連携が期待されています。その連携場面では『介護支援専門員の判断』が求められます。

適切な情報収集を行うモニタリング面接と、その分析統合を残す支援経過記録こそ、専門的判断の根拠となります。効果的な記録は、その都度が個人 SV として機能し、更にはその記録方法を用いることで後進の介護支援専門員への指導にも活用できます。面接の組み立てと記録作成手法を習得する機会として研修会を開催します。

- 主催** 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会
- 日程と会場**
 - ①東部会場：平成 30 年 7 月 6 日（金）午前 10 時から午後 4 時まで
下松市中央公民館 サルビアホール
 - ②東部会場：平成 30 年 7 月 7 日（土）午前 10 時から午後 4 時まで
下松市地域交流センター やまももホール
 - ③中部会場：平成 30 年 8 月 31 日（金）午前 10 時から午後 4 時まで
山口県セミナーパーク 大研修室
 - ④中部会場：平成 30 年 9 月 3 日（月）午前 10 時から午後 4 時まで
山口県総合保健会館 第 1 研修室
※会場の詳細は、最終ページをご確認ください。
※4会場で回内容を行います。
※受付時間は午前 9 時 30 分からになります。
- 対象** 介護支援専門員、その他
※本研修は「主任介護支援専門員更新研修受講要件研修」ですが、それ以外の方も受講できます。
※本研修は「主任介護支援専門員更新研修受講要件研修」として修了証を交付します。
- 定員** ①、②東部会場 各 100 名 ③、④中部会場 各 120 名
※定員締切と受講優先順位につきましては、申込書に記載しております。ご確認ください。
- 内容** 講義・演習 「支援経過記録を用いた指導・支援」
- 持参物** 実際に記載してある支援経過記録 1 ページのコピー
※支援の判断根拠など、分かりやすいように留意して記載した箇所があることが望ましいです。
※個人情報、読み取れないように塗りつぶすなど加工してください。
- 講師** 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 社会福祉子ども学科 准教授 巖末恵子 氏
- 参加費** 会員：2,000 円 非会員：8,000 円
※会員とは、山口県介護支援専門員協会の会員です。
※日本介護支援専門員協会他支部の正会員の方は当会正会員と同じ参加費区分を適用します。
※参加費は研修当日、受付にて徴収させていただきます。徴収した後は如何なる理由においても返金しませんので予め御了承ください。
- 参加申込** 参加希望者は、別紙申込書に必要事項を記入の上、下記申込宛先に FAX または郵送にてお申し込み下さい。※電話による申込は御遠慮願います。
※申込後に受講をキャンセルされる場合は、必ず事前に研修実施機関にお電話ください。
- 申込締切日** 別紙参加申込書を参照ください。（最終締切日は各開催日の 14 日前）
ただし、定員に達した場合は締め切らせていただきます。
定員を超えた場合は、受講できない方のみ連絡し、他開催日に空きがある場合はご案内します。
- 昼食** 昼食は各自で準備してください。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。
セミナーパークには食堂がございます。研修会場内での飲食は可能です。
- 個人情報取扱い** 「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営管理にのみ使用させていただきます。
- 申込先** 一般社団法人 山口県介護支援専門員協会 事務局 担当：田中 岡村
山口市大手町 9-6 山口県社会福祉会館内
TEL：083-976-4468 FAX：083-976-4469